



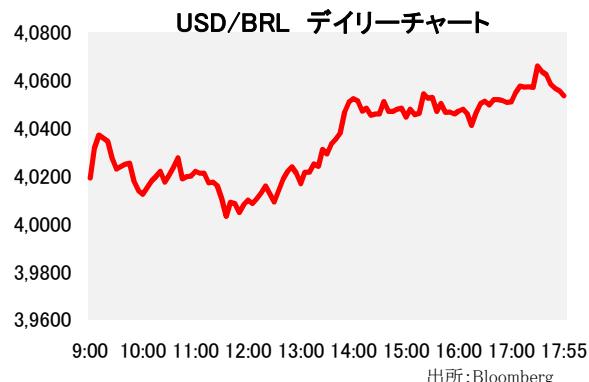
1. マーケット・レート

			1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月11日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4,0070	4,0290	4,0440	4,0240	4,0530	+0,0290
	BRL/JPY	Spot	29,68	29,39	29,05	29,24	28,98	-0,26
	EUR/USD	Spot	1,0746	1,0793	1,0929	1,0904	1,0874	-0,0030
	USD/JPY	Spot	118,96	118,41	117,52	117,67	117,49	-0,18
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	15,105 15,644	14,640 15,539	15,098 15,600	15,085 15,554	15,177 15,648	+0,092 +0,094
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3,247 4,099	3,251 4,089	3,450 4,230	3,501 4,231	3,622 4,282	+0,121 +0,051
株式	Bovespa指數		42.419	41.773	40.695	40.612	39.950	-662
CDS	CDS Brazil 5y		484,54	481,16	484,10	487,06	492,31	+5,25
商品	CRB指數		173,067	169,454	168,540	168,578	164,237	-4,34

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 1st Preview	0.48%	0.41%	0.44%
貿易収支(週次)	--	-\$150m	+\$997
(米)労働市場情勢指数	0.4	2.9	2.7



3. 要人コメント

バルボーザ伯財務相	インフレ抑制は政府で優先される課題であり、中銀は金利をモニタリングする自律性がある
-----------	---

4. トピックス

- 本日のレアルは4.0250で寄り付いた。
- 本日は中国情勢に対する懸念が強まる中、リスク資産の売りが優勢となり、世界的に株式市場やコモディティ通貨が売られた。レアルは寄り付き後、リスク資産の売りの動きにつられて4.04台前半まで下落した。
- しかし伯政府がインフレ抑制を優先的に考えているとの報道を受けてレアルは一時的に反発し本日の高値となる4.0020を付けた。
- レアル高は長く続かず、午後からはリスク資産の売りにつられて再び反落する展開となり、本日の安値となる4.0660を付け、結局4.0530でクローズした。
- 尚、早朝に発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-2.95%から-2.99%に下方修正されたほか、2016年末の予想為替レートは4.21から4.25へ、レアル安方向に修正された。
- 中国の景気見通しに対する懸念が強まつたことから欧州では600指数が昨年9月以来の安値に沈んだほか、インドでは指標のS&P・BSEセンセックスは1年7カ月振りの安値で終了した。